

平成30年度

# 事業報告書

- I. 事業概要 ( 1 ページ)
- II. 役員会等 ( 2~3 ページ)
- III. 役員・職員構成 ( 3~4 ページ)
- IV. 主な事業 ( 5~11 ページ)
- V. 健診事業 ( 12 ページ)

一般財団法人 宮城県予防医学協会

# 平成30年度 事業報告

## I. 事業概要

### <総括>

「一般財団法人」として6年目となった平成30年度の事業は環境整備を最優先とし「本部・事務局の移転」に取り組み、平成30年度末には先行して健診部の移転及び新規ラボの竣工を行い「狭隘・老朽化」の解決に取り組んだ。外構工事・エレベーター設置工事等においては、令和元年8月末の完了を見込んでいる。

また、「職場・職員の質の向上」については、人材の育成に焦点をあわせ講習会・各種セミナー等に積極的に参加させ「職場あつての職員」であることの意識の醸成を促した。これからも継続して行く。

健診事業においては、本年も被災された方々の健康管理を最優先とし土曜、休日、夜間健診にも積極的に取り組んだ。また、「高齢者医療確保法」の第3期計画が始まり関係機関・医療保険者との連携を強化し受診勧奨に取り組み「特定健診・特定保健指導」の受診数の向上に努めたものの、受診数は前年度を下回った。

事業分野では、特に職域健診においては積極的な渉外活動等に取り組み新規事業所健診の獲得やオプション検査の推奨等に取り組んだことや労働安全衛生法に基づく検査項目の取り扱いに関する通達により前年の実績以上の成果をあげることが出来た。

施設健診においては、新規オープンから4年目となり着実に業績を上げてきている。特にMR装置（磁気共鳴断層撮影装置）、CT装置（X線CT診断装置）を導入したことでこれまでの健診に脳健診をも含めた様々な健診メニューを提供できるようになった事が受診数の増に繋がっている。また、法改正等もあり上部内視鏡検査（胃カメラ）への要望が多いことから受け入れ体制を強化し受診者増に繋がった。

### 収益事業

- 1) 学校健診： 少子化の影響により受診数が減少した。
- 2) 住民健診： 特定健診において高齢化や対象者数の減少に伴い受診数が減少したが法改正によりクレアチニン検査等の項目が増えた。
- 3) 職域健診： 入札や渉外活動で獲得した新規事業所健診や生活習慣病予防健診（巡回式）で受診数の増を図ったことや労働安全衛生法に基づく検査項目の取り扱いについて厚生労働省から労働局へ通達が出され増収に繋がった。
- 4) 施設健診： 脳健診を導入したことにより一日人間ドックや検査項目の変更、オプション検査等で受診数の増を図った。また、上部内視鏡検査（胃カメラ）を希望する受診者が大幅に増えた。

### 公益事業

県内全域を対象に健康に関する知識の普及と啓発活動を推進した。保健指導事業をはじめ、普及広報事業として機関誌の発行、各種健康教育冊子等を市町村・学校・事業所等へ頒布し、また医学研究助成事業、研修・フォーラム等事業を展開し県民各層の「健康保持・増進」に寄与すべく積極的な取り組みを行った。

### 【重点事項】

1. 環境整備事業（狭隘・老朽化対策等）に積極的に取り組み、新局舎の整備計画を実行した。
2. 各種研修会・セミナー等を通じ特に管理職としての「意識の向上」を図った。
3. 特定健診の受診数アップを目指し、諸施策を掲げて取り組んだが、受診数は減少したもののオプション検査等が増えたため全体的には増収となった。
4. 被災された方々の健診を最優先とし健康支援に取り組んだ。

## II. 役員会等

### 1. 会議開催

#### ○理事会

平成30年6月5日(火) ホテルメトロポリタン仙台

〈報告事項〉 (1) 就業規則改定の件

〈決議事項〉 第1号議案 平成29年度事業報告書の承認の件

第2号議案 平成29年度決算書類及び公益目的支出計画実施報告書の承認並びに監査報告の件

第3号議案 評議員会招集の件

以上、原案どおり承認された。

平成30年7月18日(水) 定款第34条による決議

〈決議事項〉 (1) 評議員会の決議の省略の件

(2) 評議員候補者の評議員会への上程の件

以上、原案どおり承認された。

平成31年3月6日(水) ホテルメトロポリタン仙台

〈決議事項〉 第1号議案 平成31年度事業計画書(案)の承認の件

第2号議案 平成31年度収支予算書(案)の承認の件

以上、原案どおり承認された。

#### ○評議員会

平成30年6月20日(水) ホテルメトロポリタン仙台

〈報告事項〉 (1) 平成29年度事業報告書の件

(2) 公益目的支出計画実施報告書の件

(3) 就業規則改定の件

〈決議事項〉 第1号議案 平成29年度決算書類の承認及び監査報告の件

以上、原案どおり承認された。

平成30年8月1日(水) 一般法人法第194条による決議

〈決議事項〉 (1) 評議員の選任の件

以上、原案どおり承認された。

平成31年3月6日(水) ホテルメトロポリタン仙台

〈報告事項〉 (1) 平成31年度事業計画書の件

(2) 平成31年度収支予算書の件

### 2. 監事監査

平成29年度業務会計監査

平成30年 5月18日(金)

当協会会議室

監事: 佐川 剛、門脇 功

平成30年度業務会計監査(中間監査)

平成30年11月16日(金)

当協会会議室

監事: 佐川 剛、門脇 功

### Ⅲ. 役員・職員構成

#### 1. 役員構成

区分	定数枠	任期	H30. 4. 1現在	H31. 3. 31現在	備考
顧問	—	—	1	1	
理事	8～15	2年	14	14	
監事	2以内	2年	2	2	
評議員	7～12	4年	9	9	

#### 2. 役員の変動

	新任	退任
評議員	高橋 慎 (平成30年 8月1日)	大場 雅宏 (平成30年 8月1日)

### 3. 職員構成

#### (1) 職員数

平成31年3月31日

所属	人員	所長 医師	局長 局次長	部長 次長	参事 課長	係長	主任	一般
事務局《0》	0							
総務部	1			1				
総務課	4				2		1	1
《7》経理課	2						1	1
事業部	0							
事業管理第一課	12				2	4	4	2
《28》事業管理第二課	16				1		6	9
小計	35	0	0	1	5	4	12	13
附属診療所 《5》	5	5						
健診部	4			4				
健診管理課	16					2	3	11
検査第一課	9				1	3		5
検査第二課	16					2	4	10
検査第三課	12				1	2	2	7
《66》健康推進課	9				1	1	1	6
小計	71	5	0	4	3	10	10	39
附属勾当台診療所 《4》	4	4						
健診センター	1			1				
健診業務課	27				4	4	5	14
《35》放射線課	7				1	1	1	4
小計	39	4	0	1	5	5	6	18
合計	145	9	0	6	13	19	28	70
うち (男性)	46	8		5	6	9	9	9
(女性)	99	1		1	7	10	19	61
平成30年4月1日現在	149	9	0	7	13	20	28	72

#### (2) 有資格者数

有資格名	人員	摘要	平成30年4月1日現在
医師	9		9
保健師	9		9
看護師	20		20
准看護師	4		4
臨床検査技師	29		29
診療放射線技師	7		9
衛生管理者	4		4
管理栄養士	10	(うち事務系 1)	9
栄養士	10	(うち事務系 7)	10
計	102		103
*平成31年 3月31日現在 在職者		145名 (70.3%)	149名 (69.1%)

#### IV.主 な 事 業

##### 1. 保健指導事業（継続事業1）

###### (1) 事後指導

区 分	団体数	日 数	参加数	医師	保健師	看護師	栄養士	運動 指導士	超音波 検査士	その他	計
学校健診	1	3	32	0	0	0	6	0	0	0	6
住民健診	13	94	6,659	0	35	32	138	0	12	166	383
職域健診指導	9	29	358	3	34	1	35	0	2	3	78
農協健康指導 (農協共済)	4	10	442	10	0	10	12	0	0	10	42
平成30年度計	27	136	7,491	13	69	43	191	0	14	179	509
平成29年度計	36	160	8,679	15	99	40	187	5	25	153	524

###### (2) 特定保健指導

区 分	団体数	日 数	参加数	医師	保健師	看護師	栄養士	運動 指導士	超音波 検査士	その他	計
平成30年度計	19	186	968	0	149	0	263	1	0	0	413
平成29年度計	16	125	765	0	148	0	144	2	0	0	294

平成30年度 9市町村（石巻市、大郷町、塩竈市、白石市、登米市、東松島市、南三陸町、山元町、七ヶ宿町）、8事業所、協会けんぽ

###### (3) 講師派遣

内 容	回 数	参加者	主催者（講演依頼先）				講 師 派遣数
			市町村	学 校	農 協	事業所・ 医師会	
生活習慣病予防関係	82	9,640			2	3	82
高齢化対策関係	7	560				1	7
学 校 保 健 関 係	1	80		1			1
平成30年度計	90	10,280		1	2	4	90
平成29年度計	13	873	2	3	0	2	13

## 2. 医学研究助成事業（継続事業2）

### （1）予防医学に関する専門的研究機関の助成金

調 査 ・ 研 究 テ ー マ	助 成 先	金 額
教育歴が自殺死亡に及ぼす影響の解明	東北大学大学院医学系研究科 社会医学講座公衆衛生学分野 (遠又 靖丈)	20 万円
腸管出血性大腸菌 (EHEC) の病原因子に関する疫学研究	東北大学大学院医学系研究科 内科病態学講座 感染制御・検査診断学分野 (賀来 満夫)	20 万円
予防医学のための顔面映像脈波の抽出・表示と自律神経指標の算出	東北大学加齢医学研究所 心臓病電子医学分野 (山家 智之)	20 万円
トリプルネガティブ乳がんを対象とした TP53 signature による術前化学療法の効果および再発防止における意義の検討	東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野 (石岡千加史)	35 万円
難病患者レジストリー作成（継続）	東北大学大学院医学系研究科 血液・免疫病学分野 (石井 智徳)	20 万円
COPD 患者における肺炎の予防に関する研究	東北大学大学院医学系研究科 内科病態学講座 呼吸器内科学分野 (一ノ瀬正和)	35 万円
放射線被ばく低減に資する新型 QC フェントムの開発と放射線被ばく管理システムに関する研究	東北大学災害科学国際研究所 災害医学研究部門 災害放射線医学分野 (稲葉 洋平)	20 万円
合 計		170 万円

### （2）学術専門委員会

平成31年1月31日（木）（一般財団法人宮城県予防医学協会健診センター）  
 委員長 佐々木 毅 東北医科薬科大学若林病院名誉院長  
 委員 角 田 行 協会理事長  
 ” 八 卷 正 昭 協会医局長・附属診療所長

#### 協議（報告）事項

- ・平成30年度調査研究助成事業および平成31年度調査研究助成について
- ・予防医学調査研究助成実施要項変更について
- ・予防医学技術研究会議 発表演題について
  - ①胃部X線検査における撮影時間短縮の検討
  - ②右室起源と左室起源の期外収縮についての検討
- ・その他

### 3. 普及広報事業（継続事業3）

#### （1）機関誌等の編集・制作

種別	品名	数量	備考
機関誌 発行	「Smile (スマイル)」	40,000部	20～23号 各10,000部
印刷物 頒布	健康教育冊子 パンフレット	2,000部 25,000枚	How To 骨育 他2種 あなたの健康を守るために 他13種

#### （2）健康まつり等の共催・後援

- 2018活き生き健康フェスティバル 平成30年 5月26日
- 第21回JAみやぎ登米健康まつり 7月12日
- 第13回登米市公衆衛生大会 9月8日
- JA高齢者福祉・健康生きがづくり推進大会 平成31年 3月22日

### 4. 研修・フォーラム等事業（継続事業4）

「平成30年度予防医学事業推進会議」開催

日時 平成30年11月8日（木）午前10時30分から午後2時10分  
会場 仙台勝山館  
内容 特別講演『頭医者のお聴心記』

－メンタルヘルスから認知症まで－

講師：浅野 弘毅

（東北福祉大学せんだんホスピタル 名誉院長）

話題提供 『胃の健康を守ろう』

－胃がん検診とのつきあい方を考える－

講師：菅田 英明

（当協会 附属勾当台診療所 医長）

参加人数 150名



## 5. 中央団体主催の各種研修会及び会議への参加

- 第118回日本外科学会定期学術集会（東京都） 4月5日～7日  
出席者：附属勾当台診療所医長 月館久勝
- 第74回日本放射線技術学会学術大会（横浜市） 4月12日～15日  
出席者：健診センター放射線課 石川智美
- 第42回日本消化器内視鏡学会セミナー（東京都） 5月12日～13日  
出席者：附属勾当台診療所医長 菅田英明
- 第57回日本消化器がん検診学会総会（新潟県） 6月8日～9日  
出席者：附属勾当台診療所医長 菅田英明
- 予防医学事業中央会平成30年度第1回全国運営会議（東京都） 7月12日  
出席者：専務理事 八巻均 総務部総務課課長 小松眞司
- 日本総合検診医学会データヘルス研修会（東京都） 7月28日  
出席者：健診センター健診業務課課長 今野敏徳
- 日本CT検診学会2018年夏季セミナー（東京都） 7月22日  
出席者：健診センター放射線課係長 渡邊晃成 外3名
- 全国労働衛生団体連合会 VDT・眼科領域健康診断研修会（東京都） 8月28日～29日  
出席者：健診センター健診業務課主任 吉田こずえ
- 中央会全国情報統計研修会（東京都） 8月30日～31日  
出席者：事業部事業管理第二課課長 名和富久美 外2名
- 第32回東北6県健診機関による懇談会（福島県） 10月18日  
出席者：理事長 角田行 専務理事 八巻均 外6名
- 平成30年度予防医学事業推進東北ブロック会議（福島県） 10月19日  
出席者：専務理事 八巻均 外5名
- 予防医学事業中央会第2回全国運営会議（新潟県） 10月25日  
出席者：理事長 角田行 専務理事 八巻均 外1名
- 第63回予防医学事業推進全国大会（新潟県） 10月25日～26日  
出席者：理事長 角田行 専務理事 八巻均 外3名
- 第26回日本消化器関連学会（兵庫県） 11月1日～4日  
出席者：附属勾当台診療所所長 川村武 外1名
- 第28回日本乳癌検診学会学術総会（大阪府） 11月22日～24日  
出席者：健診センター放射線課主任 松田夏枝
- 予防医学事業中央会平成30年度保健指導研修会（東京都） 12月6日～7日  
出席者：健診部健康推進課主任 安藤雅子 外1名
- 予防医学事業中央会第53回予防医学技術研究会議（茨城県） 2月6日～8日  
出席者：健診部次長 松浦全樹 外4名
- 日本乳がん検診精度管理中央機構乳房超音波技術講習会（東京都） 2月2日～3日  
出席者：健診部検査第二課 志田美奈子
- 第5回日臨技乳房超音波技術講習会（東京都） 1月19日～20日  
出席者：健診部検査第二課係長 高橋はるみ
- 日本総合健診医学会第47回大会（神奈川県） 1月31日～2月2日  
出席者：附属勾当台診療所所長 川村武
- 結核予防会日本対がん協会 第9回乳房超音波技術講習会（東京都） 2月16日～17日  
出席者：健診部検査第二課 安達真美子
- 第18回肺がんCT健診更新講習会（東京都） 2月16日  
出席者：健診センター放射線課係長 渡邊晃成
- 全国労働衛生団体連合会 健診機関職員研修会（東京都） 2月14日  
出席者：事業部事業管理第一課主任 齋藤樹
- 予防医学事業中央会平成30年度全国業務研修会（島根県） 2月28日～3月1日  
出席者：事業部事業管理第一課係長 尾形良 外2名

## 6. 精度管理の強化

### (1) 精度管理調査

- 日本医師会臨床検査精度管理調査
- 全国労働衛生団体連合会精度管理調査
- 日本総合健診医学会精度管理調査
- 予防医学事業中央会精度管理調査
- 宮城県臨床衛生検査技師会精度管理調査

### (2) 精度向上委員会（委員長 中井祐之 たんぼぼクリニック院長）

#### 〈循環器検診精度向上委員会〉

平成31年1月22日（火）（一般財団法人宮城県予防医学協会健診センター）

#### 循環器検診精度向上委員会 委員

- |         |              |
|---------|--------------|
| 片 平 美 明 | 公立刈田総合病院院長補佐 |
| 橋 口 良 一 | 仙塩総合病院院長     |
| 佐々木 卓   | 協会附属診療所健診医   |
| 小野木 宏   | 協会副理事長       |
| 八 卷 正 昭 | 協会医局長・附属診療所長 |
| 千 釜 尚 朗 | 協会附属診療所医長    |

#### 協 議（報告）事項

- ・症例の検討（全9症例）
- ・技術研究会発表演題の発表（健診部検査第二課 高橋梢）  
「右室起源と左室起源の期外収縮についての検討」
- ・その他

#### 〈胸部検診読影委員会〉

平成31年2月20日（水）（一般財団法人宮城県予防医学協会健診センター）

#### 胸部検診読影委員会 委員

- |         |               |
|---------|---------------|
| 中 井 祐 之 | たんぼぼクリニック名誉院長 |
| 松 原 信 行 | たんぼぼクリニック医師   |
| 八 卷 正 昭 | 協会医局長・附属診療所長  |
| 千 釜 尚 朗 | 協会附属診療所医長     |
| 村 上 博   | 協会附属診療所医長     |
| 松 田 浩 和 | 協会附属診療所医長     |
| 佐 藤 芳 郎 | 協会附属診療所医長     |
| 月 館 久 勝 | 協会附属勾当台診療所医長  |
| 杉 本 富美子 | 協会附属勾当台診療所医長  |

#### 協 議（報告）事項

- ・平成31年度からの読影コードの変更について
- ・平成29年度実績報告
- ・症例報告
- ・その他

〈消化器検診読影委員会〉

平成31年2月27日（水） （一般財団法人宮城県予防医学協会健診センター）

消化器検診読影委員会 委員

大原 秀一	東北労災病院副院長・消化器内科部長・消化器内視鏡センター長
阿部 慎哉	阿部内視鏡内科院長
今村 茂	泉内科消化器科院長
三島 利之	上杉胃腸科内科クリニック院長
八巻 正昭	協会医局長・附属診療所長
川村 武	協会附属勾当台診療所長
菅田 英明	協会附属勾当台診療所医長

協議（報告）事項

- ・平成29年度 胃X線検診の実態報告
- ・二次精査依頼票の見直し
- ・胃炎の読影および診断名について
- ・症例検討
- ・その他

## 7. 固定資産の整備

### (1) 建物等

高森局舎 建物改築関連工事	1 式	150,376,000 円
建物計		150,376,000 円

### (2) 建物附属設備

高森局舎 改築電気設備 他		147,989,240 円
建物附属設備計		147,989,240 円

### (3) 車両運搬具

胸部X線デジタル検診車	1 台	40,300,000 円
業務車両 (ワゴン)	1 台	2,219,602 円
業務車両 (乗用車)	1 台	893,426 円
車両運搬具計		43,413,028 円

### (4) 什器備品

血液自動分析装置	2 式	44,800,000 円
多項目自動血球分析装置	2 式	16,000,000 円
電話設備	1 式	8,734,440 円
電気錠監視システム	1 式	8,200,000 円
複式移動書庫	1 式	5,537,100 円
サーバー 他	1 4 台	4,999,549 円
冷却遠心機	3 式	4,710,000 円
検体検査用什器	2 2 台	4,085,480 円
ネットワーク用備品	1 8 個	2,835,200 円
眼底撮影装置	1 台	2,750,000 円
心電計	2 台	2,550,000 円
キャビネット 他	1 3 台	2,531,300 円
肺機能検査装置 他	9 台	1,736,000 円
防犯カメラ	1 式	1,150,000 円
什器備品計		110,619,069 円

### (5) ソフトウェア 等

学童検診システム開発 他	3 件	19,880,000 円
水道施設利用権(高森) 他	2 件	2,056,000 円
ソフトウェア計		21,936,000 円

合計 474,333,337 円

## V. 健診事業

### < 集団健診・施設健診の展開 >

区分	主な項目	平成30年度実績 (件・人)	平成29年度実績 (件・人)	対前年比(%)
学校健診	心臓病検診	64,233	65,649	97.8
	血液検査(貧血・脂質)	56,713	59,896	94.7
	尿検査	220,046	224,075	98.2
住民健診	特定健診等	51,985	52,571	98.9
	腹部超音波検査	4,329	4,208	102.9
	大腸がん検査	12,801	12,721	100.6
職域健診	一般定期健康診断	84,064	84,706	99.2
	(うち 協会けんぽ生活習慣病予防健診)	16,041	15,952	100.6
	巡回式人間トック	270	285	94.7
	特殊検診	17,619	18,283	96.4
施設健診	一日人間トック(一般)	5,060	5,249	96.4
	一日人間トック(協会けんぽ関連)	4,422	4,293	103.0
	一般生活習慣病予防健診	3,514	3,987	88.1
	協会けんぽ生活習慣病予防健診	8,517	7,901	107.8
	定期健康診断	13,767	12,911	106.6
	婦人科検診(乳がん)	7,812	7,274	107.4
	婦人科検診(子宮がん)	5,809	5,886	98.7
	脳健診	4,351	4,190	103.8